

賢く、上手な

引越しのために

これから4月上旬にかけて、引越しのピークを迎えます。

ご家族にとって、引越しは新天地での夢と希望を託した一大イベント。しかし、慣れない方にはやるのがたくさんあって大変です。トラブルのない、スムーズな引越しをしたいですね。

今月は、引越しを運送事業者へ依頼するときのポイントをご紹介します。



●引越しの準備はお早めに

毎年3月中旬から4月上旬が引越しのピーク。できれば、ゆとりをもって移動のできる平日の方が賢い引越しと言えるでしょう。

●見積書をしっかりチェック

引越しが決まったら、まず引越し費用の見積（無料）を依頼しましょう。

見積書には、運賃の合計額や内訳、支払方法、作業内容などについて記載されているほか、国土交通省で定めた『標準引越運送約款』が提示されますので、必ず目を通しましょう。

●オプションサービスを利用

運送事業者には、アンテナや電気製品の取り付け・取り外し、ピアノ・ペットの輸送、荷物の保管、庭木の移植など、さまざまなオプションサービスがあります。引越しは何かと忙しいもの。値段を確かめ、賢く利用しましょう。 ※保険料についても確認すると良いでしょう。

●貴重品は自分で携帯

現金、宝石・貴金属、預金通帳や印鑑などの貴重品は、自分で携帯しましょう。

▼問い合わせ 市民課

(☎) 1855

人が輝き まちがときめく

仲間たち

Group

富岸剣道スポーツ少年団



礼に始まり、礼に終わるという基本を大切に、けいこをしています

『富岸剣道スポーツ少年団』は、剣道を通して、地域の青少年の健全育成を図ることを目的に、昭和57年に結成されました。現在、団員は小学2年生から中学3年生までの13人。毎週火・水・金曜日、富岸青少年会館に集まり、約2時間のけいこに汗を流しています。

「日ごろから、礼に始まり、礼に終わるという基本を大切にしながら、けいこをしています。剣道は、礼を重んじる武道。子どもたちには、剣道の技術だけではなく、基本的な礼儀なども学びながら、心身ともに力強く成長していつてほしいですね」と話すのは、代表指導者の鈴木誠さん。

「高校生や社会人になっても剣道が続いている子どももいます。ただ、最近では、少子化の影響もあ



り、団員は最も多かったころの3分の1。少しでも入団者が増えて、剣道の楽しさを知ってもらえたらうれしいですね」と鈴木さんは、団員を募っています。

少年団では、試合後に、鏡開きや食事会などを行って、団員同士の親ばくを深めています。

小学3年生から入団している藤田修平君（緑陽中学校2年）は、

「先生とけいこをしているのが楽しいです。試合に勝つのはなかなか難しいけど、先生の指導をよく聞いて、自分の力にしていきたいです。これからはけいこを重ねて、試合にひとつでも多く勝ちたいと思います」と笑顔で話してくれました。

入団や見学を希望される方は、鈴木さん（☎) 0106) までどうぞ。